

みどり福祉ホーム通信

横浜市緑区十日市場町808-3 ● Tel.045(984)7878

謹賀新年

今年も
宜しくお願ひ致します



『みどり福祉ホーム 祭り』満員御礼!

みどり福祉ホーム 西田幸平

平成24年10月13日(土)に「みどり福祉ホーム祭り」が開催されました。今回のみどり福祉ホーム祭りは、初めてのことでばかりでした。お祭りの出店者数が過去最大、ブログ、HPでの宣伝、そしてなにより、お祭り当日の晴天。僕自身、お祭りを経験するのが初めてでしたが、晴れてお祭りを迎えられるのが、初めてだったそうです。天気にも恵まれ、多くの方々が来場されて、とても盛り上がるお祭りとなりました。本当にありがとうございます。みどり福祉ホーム祭りを盛り上げるために、みどり福祉ホームの利用者は、たくさん時間を使って、準備を進めてきました。各グループ、お祭りにどんなお店を出すのかを、話し合ったり、チラシを作ったり、地域の方にピラを配ったりと、何カ月もかけて準備をしました。

また、地域の方も、ポスターを貼ることを、快く引き受けてくださり、お祭りを盛り上げてくれるのに、協力してくださいました。お祭り当日は、ゆめグループがボールを入るゲーム。にじグループがベビーカーとジュースの販売でした。店番は、利用者が交代で行い、たくさんの方々と交流ができました。

今年のアトラクションは、オープニングに「じゃんご」による和太鼓がありました。生で聞く和太鼓は、空気の振動を体で感じる事ができ、すごい迫力でした。

体育館では、日体大の学生が、みんなで楽しいダンスをしていました。特に、お子さんに人気で、たくさんのお子さんが楽しんで、ダンスをしていました。

午後のステージでは、芸人の桜塚やつくんのショーがありました。ステージ前が人で埋め尽くされるほどの人気ぶりでした。ショーの中では、桜塚やつくんが利用者や、地域の方に絵を配るなど、交流している姿も見られました。30分のショーでしたが、ずっと笑い声が絶えず、あつという間に時間が過ぎていきました。利用者も、地域の方も、みんな楽しめたように思います。アトラクション以外にも、アサヒサンクリーンの足湯、かぶかぶのカフェ、ヒンドゥー香取のヘナアート、ドクトル吉崎のサイエンスカフェ、ぶんげいぎのやきそば、家族会の豚丼、グリーン野菜、百屋のカレー、ゴッドハンド西浦のマッサージ、Dr寺

道の健康相談、げん木のワンコイン弁当、後援会のバザー、みどりの家の製品販売、上野一座の紙芝居、磯子活動ホームの製品販売、金色の森のバザー、みどり福祉ホームのプラバン・ポップコーン、いっぽの子どもの遊び場、えだ福祉ホームの革製品など、たくさんのお店があり、どれも盛り上がっている様子でした。

たくさんの方の協力を得て、無事にみどり福祉ホーム祭りを終えることができました。反省するところはたくさんありますが、みんなが楽しめたという点では、大成功だったのではないのでしょうか。

利用者やご家族、地域の方々、関係機関の皆様、本当にありがとうございました。そして、来年もまた、よろしくおねがいます。





ゆめグループ



☆私たちゆめグループは、毎日元気に活動しています!!

2012年9月には、みんなで箱根に1泊2日で旅行に行ってきました☆
彫刻の森美術館や箱根園に観光に行き、ケーブルカーやロープウェイ・
遊覧船に乗りました。

お天気も良く、おいしいご飯を食べて、温泉に入って、夜には
花火をして盛り上がりました☆



☆10月には、みどり福祉ホーム祭りがありました!!

ゆめグループは、「目指せ!夢の甲子園」という
ボールゲームのアトラクションを企画しました☆
たくさんのお客さんに来ていただき、

地域の方々と触れ合い、楽しいお祭りになりました!!

はっぴを着て、一致団結!!

みんなでお祭りを満喫しました♪

メインイベントに来て下さった、桜塚やっくんと

みんなで、パシャッ☆

☆7月から、ゆめグループに新しい仲間が増えました!!

《アンケートしました!!》

名前：大滝 肇（おおたき はじめ）さん

趣味：車椅子サッカー（全国大会に出場しました!!）

編み物（今年の冬は、マフラーを編みました☆）

好きな食べ物：マグロの赤身

オススメスポット：ららぽーと横浜（自宅から近いため・・・笑）

一言：よろしくお願ひします(^^)v





にじグループ

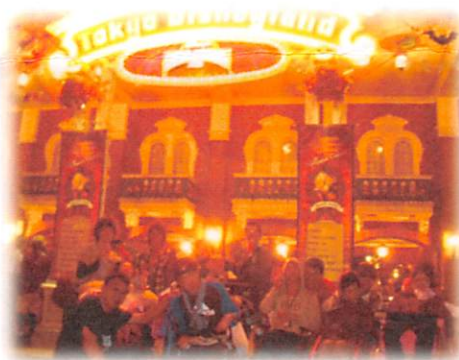
9月27日・28日に東京ディズニーランドに旅行へ行きました。
天気予報では、雨と予報されていましたが旅行当日は曇りでした。
みんな楽しみにしていたのか、車内からシンデレラ城が見えてくると自然と笑顔があふれていました。

ホームからの長旅もディズニーパワーで吹っ飛んだのか昼食後には
買い物をしたりアトラクションに乗ったりと満喫しました。



2日目の朝食は、ホテルのバイキングでした。

ディズニーランドでの疲れもあったのか、少し眠そうにしていたのですが朝食後は、みんなでイクスピアリーに行きました。あまり行けないディズニーアンバサダーホテルのショップに寄ってから、それぞれ散策をしました。ちょうど、ディズニーアンバサダーホテルでは、結婚式を行っていたので、遠くで見学させていただきました。そして9月28日は、東京ディズニーランドで初のシンデレラ城での結婚式もありました。いろいろ嬉しいことが続き、にじグループの楽しい1泊2日の東京ディズニーランド旅行でした。



こんにちは さくらんぼ会 ですよ



こんにちは、みどり福祉ホームでいつもお世話になっております【やくらんぼ会】です。

毎日、たくさんの子ども達が訓練室や交流室を使わせていただいています。

いつも所長の荒木さんや職員のみなさんに声をかけていただきありがとうございます。

十二月に、さくらんぼのお父さんたちとヘルパーで、訓練室、交流室の毎年恒例大掃除がありました。普段手の届かない場所いつも使う用具やおもちゃを綺麗に拭いていただきました。

年に一度の掃除はお父さんと協力者の交流の場にもなっています。普段はお母さんのお付き合いです。この日はお父さんの出番とばかりに、張り切って掃除をしていただきました。

最近では、6月の父親参観日は、仕事で忙しいお父さんたちがなかなか参加できずに、残念に感じていました。大掃除の後の懇談会も、大変盛り上がり、年に1回ではもったいないね、という意見もたくさんいただきました。ぜひ、お父さんの出番を増やして、さくらんぼに足を運んでいただきたいと思えます。

現在は、記念パーティーの準備や小冊子の作成に協力者は忙しく動きまわっています。

四〇周年記念会報や小冊子を作成する際に、子どもたちの写真を撮影しり機会が増えました。何年か前に撮影した写真なども改めて見直してみますと、子どものキラキラした表情は今も昔も変わりありません。

運動や課題学習の内容は少しずつ新しいものを取り入れたりしていますが、基本の部分は今でも継承していることが分かります。

山登り、合宿、いも掘り、職場実習、調理実習、リトミック、幼児の誕生会、就学児入学を祝う会、母親勉強会などは現在も楽しくおこなっています。以前は成人を祝う会や全体合宿、父母の会、地区センター祭りでの全体バザーなど、班をまたいで交流する機会がたくさんあったようです。

記念パーティーの返信はがきに子どもたちの近況報告が書かれており、元気に仕事に通っている方、高校や大学に進学した方、遠くに引っ越されて元気に暮らしている方など、さまざまなお知らせが寄せられています。

私たちが嬉しい気持ちにさせられたいです。その向こうに、昔の母親たちは、

たくましくて、バイタリティにあふれていた姿が思い浮かびます。

現在のようにならなくていいかなと改めて考えさせられています。

車がなければ電車、バスを利用し、子どもが騒げば躊躇なく途中下車させて目的地まで徒歩で何時間も歩いたという話を何人のお母さんたちから聞いたでしょう。携帯電話もインターネットもない時代は、とにかく顔をつき合わせて話をしました。

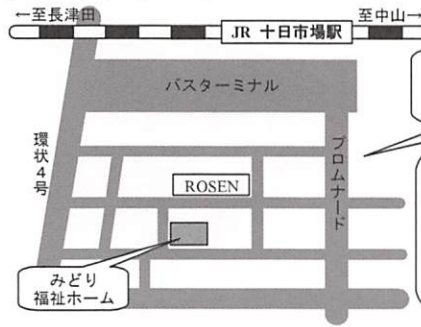
電話だって、子どもを見ながらです。電話から、長電話もできません。お互いの家を行き来しては、子どもたちや兄弟児を巻き込んだがりの子育てだったと思います。

時には、子どもを預けたり、預かったりと、他の子どもも自分の家族同様に面倒をみるということも少なくなりました。

「困った時はお互いさま」の言葉が自然に備わっていました。「つぎける人が動く、助けられた人は、いつか困った人に自分が受けた恩返しをする」そんな精神が、さくらんぼの継承すべきことなのではないかなと改めて考えさせられています。

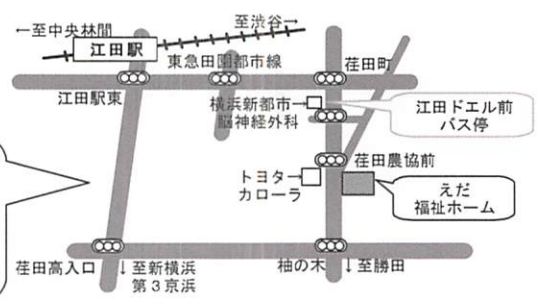
みどり福祉ホーム 045-984-0801

えだ福祉ホーム 045-911-6968



<みどり福祉ホーム>
JR 横浜線「十日市場駅」より徒歩5分

<えだ福祉ホーム>
・東急田園都市線「江田駅」より徒歩15分
・バス東急バス綱島行き「江田ドエル前」下車2分
・横浜市営地下鉄「中川駅」より徒歩15分





みどり福祉ホーム

香取千景^{ちひろ}

6月から新しく始めた成人の余暇活動ヨガ教室も軌道に乗り始めました。ポランティアさんにも恵まれて、毎月第一土曜日に体を動かしています。始めは恥ずかしくて体を動かせなかった方も今では堂々とポーズをとっています。講師の先生のポーズをみて真似をする姿、片足でバランスをとったり、難しいポーズにも真剣に挑戦している姿、ブレイクタイムでお茶とクッキーを食べる姿、ホッとした笑顔を見ると「私も頑張らなきゃ」と彼らから力ももらいます。

一時ケアも少しずつですが増えてきました。一時ケアの利用者は、主に日中活動利用者の方ですが、訓練会の方の登録も増えてきています。初対面で緊張してしまったりお子さんも、時間を重ねるにつれて笑顔をたくさんみせてくれるようになりました。

生活支援事業部2年目、まだまだ人員やスペースなど課題はありますが、利用される方が安心して、気軽に利用する事ができるようにしていきたいです。



JUNVA



みどりの家診療所

松澤直子

今から十数年前、大病院の障害者歯科に勤務していた際、当時の石橋施設長に「食事の時にむせて苦しそうな方がいる」「職員の食事介助方法を指導してほしい」と声をかけていただいたのが「みどり福祉ホーム」との出会いでした。それ以来、定期的に利用者の皆さんの「おいしく安全な食事」を心掛けて、給食場面でアドバイスを行っています。

また、三宅先生のご尽力で診療所に歯科が開設されてからは、横井歯科医師・藤井・稲田歯科衛生士と共に、歯(口腔)の健康維持にも携わらせていただいています。

口は消化器官の入り口であり、「口でおいしく味わうこと」は全身の健康を維持する上で大切です。歯磨きはお口を清潔に保つだけでなく、血液循環を良くし、唾液の分泌を促す効果も期待できます。普段からお口が開いている方にみられる口腔内の乾燥も改善できます。

言葉で痛みを表現できない方は、むし歯や歯周病がかなり進行した状態でご家族や介助者が見つける場合がありますが、他の病気と同様にむし歯や歯周病も早期発見・早期治療が肝心です。

発達に遅れがみられるお子さんは、乳幼児期には専門病院への通院や療育に忙しく、保護者も兄弟の子育てや家事に時間がとられて、歯磨きがおろそかになることがしばしばみられます。その一方で、園や学校で行われていた歯科健診が学校卒業後は健診を受ける機会がなくなることもあります。さらに20歳前後になると親知らず(第三大臼歯)がはえてくる場合があります。

新入ヘルパー紹介



川上雄貴(給食)
好きな事: サッカー
嫌いな物: 柿・なす・おかゆ
一言: 宜しくお願いします!



上野廣(生活支援ヘルパー)
好きな事: 読書
嫌いな事: ぐずぐずしていること
座右の銘: 禍福はあざなえる縄のごとし

親知らずがはえ始めている時や、一部だけはえている時には汚れが貯まりやすく注意が必要です。歯の磨き方にはコツがあります。介助者がこつをつかめると短時間にきれいに磨くことができますので、ご本人も楽です。個人差はありますが、2〜3ヶ月に一度は歯科受診され、むし歯や歯周病のチェックと共に専門的な清掃を受けることをお勧めします。同時に自宅での歯磨きのこつを指導してもらおうと良いでしょう。

「みどりの家診療所」の歯科にもどうぞお声かけ下さい。

ホームページと

ブログについて

みどり福祉ホームでは、今年からホームページを開設し、ブログを更新しています。ほかの障害者施設のホームページ、ブログの中から、読んでいて利用者が生き生きと活動しているなど感じるもの、法人や、所長、理事長の、障害福祉にかける熱い思いのようなものが匂い立つようなものを参考に見ました。日中活動をサービス管理責任者や主任に任せられるようになり、完全文系、デザインセンスゼロの所長が作り始めたのですが、最近の技術の進歩は著しく、あつという間になんとか形になりました。ホームページ、ブログを作るにあたり、心掛けたことがあります。利用者の顔（できれば笑顔）を一杯ドアップでメインに使う。もう一つは、読む人が飽きないようとにかくこまめに記事を書いていこう。利用者や家族の快諾と、生活支援職員、日中活動新人職員の活躍で、その部分はクリアできているのではと思います。特に、ブログ内みどり福祉ホーム祭り特設ページの充実ぶりは、少しやりすぎたかなと思うほどです。真面目な話、ホームページとブログの作成には、明確な目的があります。一つは未来を担う求人者に、みどり福祉ホームに携わることとはこんな楽しいんだ、みどり福祉ホームは若

くやる気のある職員を育てようとかんなに本気な法人なんだと分かってもらおうことです

おかげさまで、平成25年4月雇用に向けて、多くの感じのいい求人者がみどり福祉ホームを志望してくれています。もう一つは、もっと多くのみどり福祉ホームのファンを増やしたいということですね。そのファンは、ボランティアという形か、アイデアという形か、寄付という形かで、必ずや未来のみどり福祉ホームを支えてくれるはずですね。助成金や、行政のサポートだけに頼らず、みどり福祉ホームを地域の障害者福祉の拠点として発展させるために、みどり福祉ホームはもっと多くのファンに支えられるべきだと思います。それだけの活動は行っているという自負もあります。みなさん、是非、みどり福祉ホームのホームページとブログに遊びに来てください。できればコメントを残してくれると嬉しいです。

ホームページ
<http://www1.ocn.ne.jp/~midori981>
ブログ
<http://midori-fukusi.blog.ocn.ne.jp/blog/>

覗いてみてね♪



所長 荒木 傑

寄付金

・社会福祉法人 木下財団

ウオシユレット付き障害者用トイレ2基

<http://www.kinoshita-zaidan.or.jp/>

・お祭り寄付金

いろいろな方から寄付金をいただきました。

出店者の売り上げの10%を東日本の復興の為に

TEAM3を通して寄付させて頂きました。

ありがとうございました。



編集後記

みどり福祉ホーム祭りが待望の晴れだったり、HPやブログが順調に更新できたり、若くていい職員が仲間に入ってくれたり、新しい事業者と会議や打ち合わせで顔が見える関係になったり、生活支援が一步踏み出したり、法人の3カ年計画が始まったり、いいことばかりでないけれど、みどり福祉ホームがやらなければいけないことが明確となった1年でした。個人的には11月にTEAM3として東北に行かせてもらったことが心に残っています。新年は、事業の継続のために自分たちが何ができるか真剣に考える年にしたいです。障害福祉は継続こそが肝で、それは当り前のことではないと痛切に感じたからです。ニーズに応じた事業を展開し、リスクに強い職員を育て、地域ネットワークの中で意味のあるみどり福祉ホームであり続けることが、なにかあっても事業を継続できるみどり福祉ホームを作ると考えるのです。

みどり福祉ホーム 所長